



国土交通省東北地方整備局

Tohoku Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表資料

令和6年8月23日
東北地方整備局
福島河川国道事務所

ふくしまにし
国道13号 福島西道路(Ⅱ期)の工事状況について
あさかわ きよれき
～(仮称)浅川トンネルにて想定を超える巨礫が出現～

あさかわ きよれき
施工中の(仮称)浅川トンネルにおいて、当初の想定を超える巨礫が
きよれき
出現し、発破による巨礫破碎作業が追加となっております。

○国道13号 ふくしまにし 福島西道路(Ⅱ期)(延長6.3km)は、令和8年度の開通を目指し、盛土工事や橋梁上部工工事、トンネル工事など、全面的に工事を進めているところです。

○このうち、施工中の(仮称)あさかわ 浅川トンネルについては、周辺工事の施工実績等に基づき、1m程度のきよれき 巨礫が出現すると想定して工事を進めていたところですが、当初の想定を超えた大きさのきよれき 巨礫が多く出現しており、発破による巨礫破碎作業が追加となっております。

○引き続き、現地状況の変化に応じた適切な施工方法の検討を進めてまいります。なお、開通時期に与える影響については、現地の施工状況等を踏まえ、今後検討してまいります。

【記者発表先】: 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

電話 024-546-4331(代表)

副 所 長(道路)

工 務 第 二 課 長

いわぶち けんいち
岩 淵 賢一(内線 205)

あらかや よしなり
荒 谷 義成(内線 411)

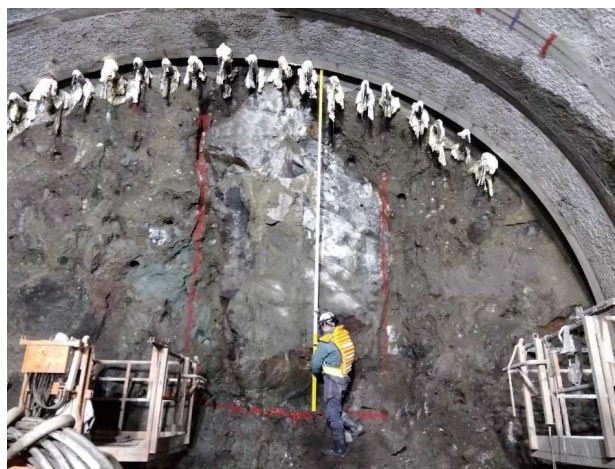
一般国道13号 福島西道路



▼トンネル掘削 (機械掘削)



▼5m超の巨礫



▼発破による巨礫破碎



(仮) 浅川トンネルにおける工事状況 (巨礫破碎)

○令和5年10月よりトンネル掘削を開始した(仮)浅川トンネルにおいて、地質調査や周辺工事の施工実績を基に巨礫は1m程度※の大きさを想定していたが、施工が進むにつれて想定を超える大きさの巨礫が出現

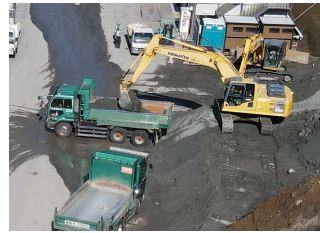
※1m程度の巨礫は坑外に運搬後、破碎して盛土に使用

○このため、発破による巨礫破碎作業が追加

■当初の施工計画



自由断面掘削機による機械掘削



掘削

破碎

積込み

運搬

盛土

■巨礫破碎などの施工計画

巨礫が発生

掘削

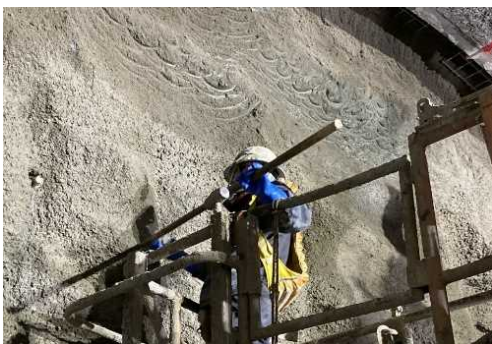
破碎

積込み

運搬

盛土

巨礫破碎 (発破)



▲装薬状況



▲発破による破碎

巨礫破碎 (発破)

：1m程度の巨礫は運搬が可能だが、1mを越える巨礫は坑外に運搬する前に、坑内での破碎が必要